



2018. 12
No.651

JCI  Junior Chamber
International Toyooka
一般社団法人豊岡青年会議所
<http://www.toyooka-jc.or.jp>

The Creed of Junior Chamber International
We Believe ; That faith in God gives meaning and purpose to human life;
That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;
That economic justice can best be won by free men through free enterprise;
That government should be of lows rather than of men;
That earth' s great treasure lies in human personality, and
That service to humanity is the best work of life.

**Positive
Change**
～ 一歩踏み出す勇気が
地域の未来を変える ～



2018 年度を振り返って



第 58 代理事長
三輪 直亮

2018 年度は国会でも外国人受け入れの法案が紛糾するなど、人口減少・少子高齢化による労働力不足が顕在化してきた年であったのではと思います。また、地震だけでなく台風・猛暑による自然災害もありました。将来に対する不安がますます高まる中、地域においても会社においてもリーダーの判断力・実行力がさらに求められる時代になってくるのではと感じております。

本年度は理事長スローガンとして Positive Change ～一歩踏み出す勇気が地域の未来を変える～を掲げ活動して参りました。人は誰も変わりたいと思っはいるが、いろいろと不満があったとしても「このままの自分」でいることが楽であるため一歩踏み出すことに躊躇してしまうと思います。そんな時、踏み出すためには 2 つの方法があると思います。一つ目は現状を認識し危機感を持つことです。二つ目は他者からの後押し、支援によって自分一人では躊躇する所も勇気を持って踏み出せると思います。この二つがあるのが一般社団法人豊岡青年会議所であると考えております。メンバーと共に切磋琢磨し自分の現状を認識し足りない部分について危機感を持つとともに、一人では出来ないことでも踏み出していけるよう応援してくれるメンバーがいる組織であります。

今の世の中、価値観の多様化・個人主義の台頭により組織に所属することに価値を感じない人も多くいますが、成長させるのも、成長を止めるのも自分であります。

来年度は 5 名の新会員を受け入れ共に活動して参りますが、一般社団法人豊岡青年会議所がこれからも地域を牽引するリーダーを輩出する組織であり続けて頂きたいと思ひます。

結びになりますが、多くの方々の支えにより 1 年を終えることができました。本当にありがとうございました。

2018 年度卒業予定者よりメッセージ



浜田 裕一郎
2006 年入会

13 年という時間をこの場所で過ごしました。あれだけ嫌で仕方が無かったこの場所も今となっては自分にとって無くてはならない場所になりました。

自分を成長させてもらえるという意味では自分の場合は精神的なことも物理的なことも全てにおいてその機会頂きました。それは単にビジネスが上手くいくとか、この会が仕事に繋がるとか、私生活の充実がとか、友達が出来たとか、大切な仲間がとかそんな単純なモノやコトでは無く、自分の経験として本質的な軸が確立出来たような、そんななにか言葉では表現がしにくい一つの価値観を得たという意味で本当に大きな何かをこの会に私に与えてくれた様に感じています。

青年会議所は自分が超えることが難しい壁を与えてくれます。私にとってその壁に出会うには 10 年という月日がかかりました。しかしながらそこに至るまでの 10 年間で決して無駄であったわけではなく、この経験があったからこそその大役も受けさせて頂くことが出来たと思っています。枠を超え、自分の持てる力を全て発揮した 2015 年からの 3 年間は

本当にかむしゃらではありましたがとても充足感のある良い時間でした。

世界を飛び回り、寝ても覚めても議案や書類の作成に追われ徹夜の日々、何かちょっとしたことでも東京まで呼び出され、それでも仕事をしながら、今思い返しても当時のタスク量を良く熟せたなど改めて思います。

しかしながらこれら経験は自分にとっては他に代えがたくこのような経験をさせて頂いたのも勿論のことこの会のおかげであるし、この豊岡青年会議所に関わる全ての皆様のおかげであると心から感謝を致しております。本当にお世話になりました。

心からの感謝を申し上げると共に、引き継ぎ私もこの会に対し僅かながらでも貢献出来るよう恩返しをしたいと思います。

13 年間本当にありがとうございました。



尾嶋 伸介
2007 年入会

「いよいよ卒業か…長かったな…」と言うのが正直なところ一番感じている事です。2007 年に縁あって入会させて頂きました。それから 12 年、会社の者たちは途中で根を挙げて辞めるだろうと思っていたでしょう。ある意味、辞めてることになっていましたが…(笑)

入会当初は「なんなんだこの団体は？」って言うのが第一印象でした。新春賀詞交換会では新年早々丸一日、半ば軟禁状態、先輩諸兄のお酒の飲み方が凄い事の上無し。指導力委員長も同期のメンバーも個性が強烈なメンバーが揃っており、いつも委員会終わりに深夜まで飲み明かしていた事を思い出します。

毎年多くの経験、多くの出会いを頂けた中でも、やはり 2014 年に会員交流委員長を経験させて頂けた事が一番印象に残っています。それまでに配属された委員会の委員長の様に決して出来の良い委員長ではなかったとは思いますが、OB 現役交流会にはじまり、会員家族会、年忘れ合同例会と格別に素晴らしい経験をする事が出来、多くの先輩諸兄と関わることが出来ました。

青年会議所は事業を行うに当たってトコトン突き詰めるという経験が出来ます。事業を計画し構築し、委員会に望み、委員会メンバーに多くの意見をもらい精査する。そして、理事会に臨み委員会で精査した事業を可決承認頂く為に誠意一杯答弁をする。時には思いを貫けず、また計画の甘さから差し元されて悔しい想いをしたり。こんな素晴らしい経験をさせて頂ける団体は他にあるのでしょうか。これらの経験の中で多くのことを学ばせて頂いた事は確実です。入会していなければ、確実に今とは違った人生、異なった価値観を持って人間になっていたでしょう。決して大きな事をし、何かを残せた青年会議所生活ではなかったですが、これからは会社や地域で経験した事をもっと活かして行こうと考えています。12 年間お世話になりました。また今まで関わって下さった方々に厚く御礼申し上げますと共に、これからもよろしくお願い致します。本当にありがとうございました



2018 年度卒業予定者よりメッセージ



三輪 直亮

2009 年入会

一般社団法人豊岡青年会議所に入会させて頂き 10 年になりました。10 年前の自分は、地元に戻ってきて自身の会社で働く中で、自身の考えと会社の考えに大きく違いがあり、自分の考えが受け入れてもらえず日々悩んでいました。また、会社のやり方に反発し、自分の考えが正しいと主張する毎日でした。

そんな時、一般社団法人豊岡青年会議所に入会するきっかけを頂きました。私自身、積極的に発言することや参加する事が苦手な方でしたので、青年会議所の「はいよろこんで」という精神とメンバーの後押しにより、様々な経験をさせて頂きました。特に印象に残っているのは、2013 年まちの未来デザイン委員会の委員長という役職を頂き、まちの未来を創造する「とよおか絆フェスタ～私ができること、あなたができること～」を開催させて頂いたことです。私は香美町出身でしたので豊岡に対する愛着も当初はあまりなく（笑）、豊岡のまちづくりについて考えたこともなかったので何をすればよいか多に悩み苦しい日々を過ごしました。仕事と青年会議所との忙しい日々でしたが、様々な方々のご協力により事業をやり遂げることができ、その時の達成感は今でも忘れることが出来ません。また、普段の仕事の中では出会わない方々の所に交渉に行ったり、行政の方々にも相談させて頂くことによって得られたつながりは今も自分の中の大きな財産となっております。青年会議所活動の多くの経験の中から他人を変えることは自分自身のエゴであり、変えられるのは自分自身だと気づかされ、今では不平不満ばかり言っていた 10 年前の自分とは違う自分になっていると思います。

最後になりますが、自分自身を大きく変えてくれた青年会議所、自分の時間を削ってまで協力してくれたメンバー、JC 活動を支えてくれた会社・家族、これまで多くの助言を頂いた先輩方に心より感謝申し上げます。

10 年間、本当に有難うございました。



11 月 9 日（金）18:30 ～

11 月第 1 例会・臨時総会

於：じばさん TAJIMA2F 第 1 交流センター

11 月 9 日（金）じばさん TAJIMA2F 第 1 交流センターに於いて、11 月第 1 例会を開催しました。本年度最後となる会員スピーチでは、「自己の成長」というテーマで 2 名のスピーカーがそれぞれの JC 活動を通じての成長を話してもらいました。

また、会務報告では、理事・役員・出向者等より本年度の活動の総括報告がなされました。今回も一般社団法人豊岡青年会議所らしい凛とした例会になったと感じています。

また、例会終了後には臨時総会を開催しました。2019 年度事業計画に関する件、2019 年度収支予算案に関する件、以上の 2 議案が採択されました。宮脇議長のスムーズな議事進行のもと、次年度に関する 2 議案全て可決承認されました。

（総務委員会副委員長 高井 雅信）



11月16日(金)

但馬4JC理事長会議

於：豊岡市民会館会館棟 3階ギャラリー1・2

但馬4JC理事長会議が11月16日(金)に開催されました。理事長会議では事業報告と決算報告が承認され、その後の懇親会では和気あいの雰囲気の中、但馬4JCの絆を再確認できました。本年度は二次会の中で、次年度タイムがあり、次年度へ向けての熱い想いや、各LOMの所信を情報共有出来た有意義な機会となりました。(専務理事 坂本 高洋)



11月14日(水)

2019年度 第1回じゃがいもクラブ

於：久美浜カンツリークラブ

11月14日に久美浜カンツリークラブにて2019年度第1回じゃがいもコンペを開催いたしました。OB15名、現役10名計25名の参加を得て、雨模様の天候ではありましたが和気あいに終わることができました。

尚、優勝の栄冠は太田明英OBが獲得されました。

- 優勝 太田 明英OB (G97 H25 N72)
- 準優勝 吉尾 甲介OB (G84 H11 N73)
- 3位 岡田 敏男OB (G86 H13 N73)

(じゃがいもクラブ支配人 池垣 睦生)



永澤事務局員お疲れ様でした

本年度をもちまして、事務局員の永澤鈴乃さんをご退職されます。

2014年8月より豊岡青年会議所の事務全般をご担当され、スムーズな活動ができるようにサポートして頂きました。

感謝と共に今後のさらなるご活躍をお祈り致します。ありがとうございました。



■ 事業案内 ■

■ 新春賀詞交換会

日時 1月1日(火)10:50~12:00
 場所 小田井縣神社・小田井会館
 ホスト 総務委員会

■ 1月第1例会・通常総会

日時 1月11日(金)18:30~
 場所 じばさんTAJIMA2F 第1交流センター
 ホスト 総務委員会

■ 編集後記 ■

師走の候、皆様におかれましては何かとご多忙のことと存じます。気がつけば本年度広報誌「絆」も最後の発行となりました。理事長スローガン「Positive Change～一歩歩踏み出す勇気が地域の未来を変える～」のもと多くの事業を行い、一般社団法人豊岡青年会議所メンバーの挑戦する姿を発信させていただきました。少人数での発行は大変な時期もありましたが無事に最終号を迎えることができ嬉しく思います。作成にあたり協力いただいたメンバーはもとより、関係各位の皆様には心より感謝致します。一年間ありがとうございました。

(総務委員会)

発行日：平成30年12月14日 発行所：一般社団法人豊岡青年会議所
 住所：豊岡市幸町6番35号 編集発行人：総務委員会
 TEL：0796-22-4041 印刷：総務委員会